



地域リハビリテーション専門職 介護予防指導者育成事業 全体会

代表理事コラム

2 「新年を迎えて」



3 公益社団法人 愛知県理学療法士会
部局だより

5 地域包括ケア推進委員会会

7 愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会主催
の研修会・その他の研修会

代表理事コラム

新年を迎えて

公益社団法人 愛知県理学療法士会 代表理事 鳥山 喜之

法人の社会的存在として、最低限の法令遵守や社会的貢献といった責任を果たすだけでなく、住民や地域、社会の顕在的・潜在的な要請に応え、より高次の社会貢献や配慮、情報公開や交流を自主的に行わなければなりません。そのためには、事業目的を明確にし、健全で継続した法人の運営に心掛けなければなりません。

平成27年度より、地域における介護予防の取組を機能強化するために、通所、訪問、地域ケア会議、サービ担当学会議、住民運営の通いの場等へのリハビリテーション専門職等の関与を促進する「地域リハビリテーション活動支援事業」が追加されることになった。

この背景には、平成24・25年度市町村介護予防強化推進事業（予防モデル）から、介護予防に対する効果が得られ、リハビリテーション専門職に対する役割が期待されてきた。

介護予防は、高齢者が要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止を目的として行うものであり、生活機能の低下した高齢者に対しての、単に高齢者の運動機能や栄養状態といった心身機能の改善だけを目指すものではなく、日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を促し、それによって一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援して、QOLの向上を目指すものである。

リハビリテーション専門職等が、地域ケア会議等に参

加することにより、疾病の特徴を踏まえた生活行為の改善の見通しを立てることが可能となり、要支援者等の有する能力を最大限に引き出すための方法を検討しやすくなる。また、通所と訪問の双方に一貫して集中的に関わることで、居宅や地域での生活環境を踏まえた適切なアセスメントに基づくADL訓練やIADL訓練を提供することにより、活動を高めることができ、住民運営の通いの場において、参加者の状態に応じて、安全な動き方等、適切な助言を行うことにより、生活機能の低下の程度にかかわらず、様々な状態の高齢者の参加が可能となる。

当会は、地域における介護予防の指導者育成の一環として、リハビリテーション専門職が担う役割を明確化し、地域における各職種により一層活発な活動を促すことを目的に、一般社団法人愛知県作業療法士会並びに愛知県言語聴覚士会の協力のもと、「地域リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業」を今年より各地域で開催します。

機能回復訓練など的高齢者本人へのアプローチだけではなく、生活環境の調整や、地域の中に生きがい・役割をもって生活できるような居場所と出番づくり等、高齢者本人を取り巻く環境へのアプローチも含めたバランスのとれたアプローチが重要であり、地域においてリハビリテーション専門職等を活かした自立支援に資する取組をしていかなければならない。

代表理事会務報告（平成27年10月1日～12月25日）

10月 3日（土）	第31回東海北陸学術大会
10月 4日（日）	第31回東海北陸学術大会
10月19日（月）	第5回地域医療再生に関する多職種連携協議会
10月23日（金）	愛知県理学療法士会中間監査
10月24日（土）	公明党愛知県本部団体懇談会
11月 8日（日）	日本理学療法士協会平成27年度組織運営協議会
11月 9日（月）	いとう渉衆議院議員 がんばろうまい わたる会総会
11月10日（火）	第6回地域医療再生に関する多職種連携協議会
11月10日（火）	名古屋市保険医療課（地域医療計画について）
11月16日（月）	愛知県在宅療養支援診療所連絡会
11月19日（木）	愛知県国民医療推進推進協議会
11月21日（土）	愛知県理学療法士会理事会
11月28日（土）	あいち福祉医療専門学校教育課程編成委員会
12月 5日（土）	チーム医療推進事業研修挨拶
12月 6日（日）	日本理学療法士協会第7回理事懇談会
12月 7日（月）	第7回地域医療再生に関する多職種連携協議会
12月17日（木）	愛知県在宅療養支援診療所連絡会
12月25日（金）	名古屋市保健医療課来局



職 能 局 **業務推進部**
 部長 石田 悦二

会員の皆様、遅ればせながら明けましておめでとうございます。

新年を迎えて1ヶ月が経ちました。本年年明けの事業は、地域包括ケア推進委員会とともに『リハビリテーション専門職介護予防指導者育成研修』が開催されています。すでに1月10日(日)の全体会および1月24日(日)名古屋地区研修会が終了し、会員の皆様をはじめ多職種の皆様や行政担当者の皆様と多くの方々にご参加いただきました。今年度も残りわずかですが、2月6日(土)尾張、7日(日)三河、13日(土)知多の地区研修会、3月27日(日)全体報告会にも引き続き多くの会員の

皆様にご参加いただけますようお願い申し上げます。

さて、本年も業務推進部では会員皆様のお役に立てるような事業運営に努めてまいります。

研修会事業として『シリーズ 理学療法(士)のこれまでとこれから』や『職域と法制度(仮)』、人材育成事業として地域包括ケア推進委員会とともに『地域包括ケアおよび介護予防推進リーダー導入研修』および『介護予防指導者育成研修(仮)』など、盛り沢山の内容を企画しております。詳細は随時、士会ニュース・士会ホームページ等でお知らせいたします。その際は是非奮ってご参加ください。

最後になりましたが本年も職能局業務推進部の活動にご理解とご協力の程よろしくようお願い申し上げます。



職 能 局 **保険部**
 部長 岡 季子

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しく願い致します。

昨年の介護報酬改定に引き続き、今年度は診療報酬改定の年です。保険部では3月11日(金)に昨年に引き続き鳥山会長をお迎えし、改定情報に関する研修会を名古屋国際センター別棟ホールで開催する予定です。詳細につきましては郵送での案内及び県士会ホームページ

をご覧ください。

また、第25回愛知県理学療法学会(3月13日)において、保険部相談ブースを設け業務に関するQ&Aを行います。可能な限り会員間での情報共有を図ることができればと考えていますのでお気軽にお立ち寄り下さい。

今後とも保険部活動にご理解とご協力の程、宜しく願い致します。



社 会 局 **健康福祉部**
 部長 荒谷 幸次

早いもので新年明けまして1ヶ月が過ぎました。本年もどうぞよろしくお願致します。

健康福祉部では、地域の高齢者、障がい者、スポーツ選手・指導者の方々、またリハビリテーションに関わる多くの職種の方々に対し、少しでも社会貢献できるような活動(公益事業)を継続していく所存です。会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

事業報告と来年度のお知らせです。

❖セカンドライフフェスタ& あいちさんフェスタ in 半田参加報告

平成27年11月21日(土)に半田市福祉文化会館で開催された「セカンドライフフェスタ&あいちさんフェスタ in 半田」に出展しました。地域住民の体力チェック筋力・バランス・柔軟性・健脚度)を実施し、測定結果に基づいて運動指導や助言を行いました。当日は、152名の地域の方が参加され、無事に終わることができました。

多くの会員の皆様にご協力頂き、ありがとうございます。心よりお礼申し上げます。なお、本事業は新人教育プログラム「士会活動・社会貢献」の単位および「地

域包括ケア推進リーダー 士会指定事業」です。理学療法士の社会貢献の場としてよい機会になっています。来年度も開催予定ですので、ぜひご参加下さい。

<参加スタッフ> 合計25名(敬称略)

施設名	氏名			
竹内整形外科・内科クリニック	安井 義雄	馬籠 賢也	金森 和輝	丹羽 慧太
渡辺病院	粕山 真紀	長坂 安夕里	安岡 直哉	井上 有希
榊原整形外科	竹内 有三	新美 有生		
知多厚生病院	森本 和宏	額額 真之介		
上林記念病院	石原 雄太	佐久間 信伍		
ヴィラトピア知立	伊藤 香			
くわばらクリニック	清水 孝悦			
名古屋第二赤十字病院	浅井 千香子			
江崎病院	村澤 実香			
第二成田記念病院	鈴木 健太			
ちた整形外科クリニック	山崎 有也			
碧南市在宅ケアセンター	長谷川ゆかり			
中京病院	小島 隆平			
赤岩病院	景山 卓			
あべクリニック	稲垣 壮一			
大同老人保健施設	中根 増人			

❖介護技術向上研修会報告

平成27年12月12日(土)名古屋国際会議場にて、主に介護福祉士を対象に介護技術向上研修会を行いました。テーマは、「身体に優しい移乗方法～ノーリフティングポリシーを通じて～」で篠田明先生(フラワーコート江南)に実技を交えてご講演頂きました。

参加者は主に介護福祉士で県内106名の方にご参加頂き非常に有意義な研修会となりました。多くの介護職の方々の参加により、介護現場での理学療法士への期待の高さが伺えました。来年度も地域リハビリテーションに関わる職種に有益な研修会を企画していく予定です。

❖来年度のお知らせ

来年度も県内各地でスポーツ傷害予防教室、高野連メディカルサポート、半田市セカンドライフフェスタ、地域リハビリテーション研修会を行っていく予定です。

また、平成28年10月6日(木)に隔年開催している日本ガイシホールにおいて愛知県風船バレーボール大会を開催します。多くの会員のご協力をお願い致します。

随時県士会ニュース、ホームページや、DMなどでアナウンス致しますので、ご興味ある方は是非ご参加下さい。

社会局 小児福祉部
部長 鶴飼 宏和

「こどもの福祉機器展のお知らせ」

第10回こどもの福祉機器展(チャレンジドフェア2016)を以下の予定で開催いたします。今回はセミナーも同時開催いたします。こども用の福祉機器を実際に見ながら、機器活用の知識についても学べるよい機会です。機器展、セミナーともに入場無料、事前登録必要ありません。是非ご来場ください。(詳細は同封のポスター、または士会HP掲載のポスターをご覧ください。)

【機器展】

日時: 3月5日(土)、6日(日) 10:00~16:00
会場: あいち健康プラザ プラザホール
(JR大府駅西口から知多バス12分
「あいち健康プラザ」下車)

【セミナー】

テーマ: 「こどもに車椅子を
合わせるときのチェックポイント」
講師: 山本佳司先生(愛知県立心身障害児
療育センター第二青い鳥学園)
日時: 3月6日(日) 13:30~14:30
会場: あいち健康プラザ プラザホール2階会議室



社会局 ニュース編集部
部長 後藤 亮吉

ニュースは年4回(5月、8月、11月、2月)発行いたしますので、各部局・委員会の活動報告、研修会案内、求人情報等の掲載に是非ご利用ください。



特設委員会 地域包括ケア推進委員会
委員長 都築 晃

公益社団法人愛知県理学療法士会は、発足依頼はじめて県の健康福祉部高齢福祉課から委託事業を受託し、地域包括ケアにおけるリハビリテーション専門職の職域拡大にむけて、全国に先駆けて3つの大きな事業を成功させるために邁進しております。ひとつには、介護予防指導者育成事業です。

1月10日(日)に、名古屋市中小企業振興会館にて、愛知県委託による「地域リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業」の全体会がおこなわれました。約300名の参加があり、県内の介護予防担当行政職員も加わり盛会のうちに終了いたしました。

今後、1~3月にかけて、名古屋尾張、三河、知多の地区会にてグループワークを中心に、各地域の問題と解決策を検討します。まだ席には若干余裕がございます。ぜひ県士会webからバナーを経由して参加登録してくだ

さい。

ふたつ目に事業は、県同課からの委託で、訪問リハビリテーション実務者研修会を2月と3月に開催します。

みつつ目には、医療計画課から補助率1/2で支障いただいた、吸引研修、退院支援研修、愛知県療法士情報センター事業です。医療や介護からの在宅支援、新総合事業における介護予防、地域ケア会議への参加などの場面で療法士が必要とされ、会員情報や地域情報共有が、行政や医師会他から求められており、大変重要になってきております。住民、行政からのニーズに応じてゆけるよう、県下の地域包括ケアに関するアンケートを予定しております。皆様からの情報提供についてご協力を頂きたいと思ひます。

今後とも、地域包括ケア推進委員会の企画や各部局協力にて行う事業にご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

社会局 広報部
部長 近藤 達也

今年もびたっ!とあいち(14号)を発行しました。会員施設、県内高等学校、市町村役場、保健所、保健センター、社会福祉協議会に送付させていただきました。

PT 公益社団法人 愛知県理学療法士会広報誌
びたっ!とあいち 2016 第14号



ポートメッセなごやで開催された「ウェルフェア 2015」
(平成 27年 5月 21日～23日)

※詳しくは本誌にて掲載

・ご挨拶

公益社団法人 愛知県理学療法士会
代表理事 鳥山喜之

・公益事業活動紹介

- ・第18回国際福祉健康産業展
／ウェルフェア2015
- ・こどもの福祉機器展
チャレンジドフェア2015 報告
／2016ご案内
- ・地域住民への健康増進支援開催!
- ・スポーツ障がい予防教室開催!
- ・地域リハビリテーション推進事業開催!

・理学療法って知っていますか?
理学療法って何だろう?

・市民公開講座 ご案内

第25回 愛知県理学療法学会
テーマ: ストリー・ケアの勧め
〜初期認知症高齢者から自発性を引き出すケア方法〜



ピー太君とピー子ちゃん
※公益社団法人 愛知県理学療法士会
マスコット

愛知県士会・愛知県学会・協会主催の学会・研修会

第25回 特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会

THE AICHI SOCIETY FOR PHYSICAL THERAPY

愛知県理学療法学会 学術大会

会期 2016年3月13日(日)

会場 刈谷市総合文化センター
〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104

大会長 酒井 元生 [医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院]

理学療法
これからの10年

PROGRAM

特別講演

情動と潜在認知を考慮した治療的運動学習

富田 昌夫 (藤田保健衛生大学 医療科学部 客員教授)

深部脳の様々な核の機能や連携の仕方が解明されてきている現在、情動や潜在認知を無視することによって生じていた弊害や問題が明らかになってきている。理学療法は今までと違い、患者の不安や恐怖をとりのぞいて「自分を再構築する」支援をする治療が極めて重要になる。治療に対する意欲の出にくい患者や右肩下がりの患者がどっと増えるなかで今後の治療はこの課題を避けて通れなくなると考えている。

理学療法の進歩は、周囲の進歩に依存する

浅野 昭裕 (碧南市民病院 リハビリテーション室 技師長)

年々、理学療法は少しずつ変化してきました。何が理学療法を変えたか?と考えると、どうやら理学療法の周辺にあるものの進歩や変化・発見であった気がします。手術法や薬剤から患者年齢や制度まで、それらの変化にいち早く気付けば、新しい理学療法のリーダーになれるのです。では今後、理学療法に影響しそうなものとは何でしょうか?過去の変化をもとに、運動器領域の理学療法の未来を想像してみましょう。

市民公開講座

ストーリー・ケアの勧め

～初期認知症高齢者から自発性を引き出すケア方法～

渡辺 哲雄 (日本福祉大学中央福祉専門学校 専任教員/NPO東濃成年後見センター 理事長)
(中日新聞連載「老いの風景」執筆者)

「老いの風景」の作者が母親の認知症に取り組みました。疑わしきはまず受診ですが、病院嫌いの本人が受診するとは思えません。そこで作者は「どうしてこうものを忘れるやろ」本人がそうつぶやく機会を捉えてさらりと言いました。「もの忘れが治る薬を飲めばいいのに」「え?そんな薬があるのか?」「神経に効く薬だから薬局では売ってない。一度は受診することになるけど、おふくろ病院嫌いだろ?あきらめよう」「そんな薬がもらえるのなら、我慢して受診するぞ」。
受診からグループホーム入居まで、本人をその気にさせて乗り越えた方法を「ストーリー・ケア」と名付けて作者自身が語ります。

大会事務局: 医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 リハビリテーション科
〒448-8505 愛知県刈谷市住吉町5-15 TEL: 0566-25-8025

主催団体事務局: 特定非営利活動法人
愛知県理学療法学会

運営事務局: 株式会社 オフィス・テイクワン

〒451-0075 名古屋市区康生通2-26 TEL: 052-508-8510 / FAX: 052-508-8540

E-mail: apta25@cs-oto.com URL: <http://www.cs-oto.com/apta25/>

後 援: 愛知県、刈谷市、愛知県医師会、刈谷医師会、愛知県看護協会、愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会、愛知県社会福祉協議会、刈谷市社会福祉協議会、愛知県医療法人協会、愛知県病院協会、中日新聞社

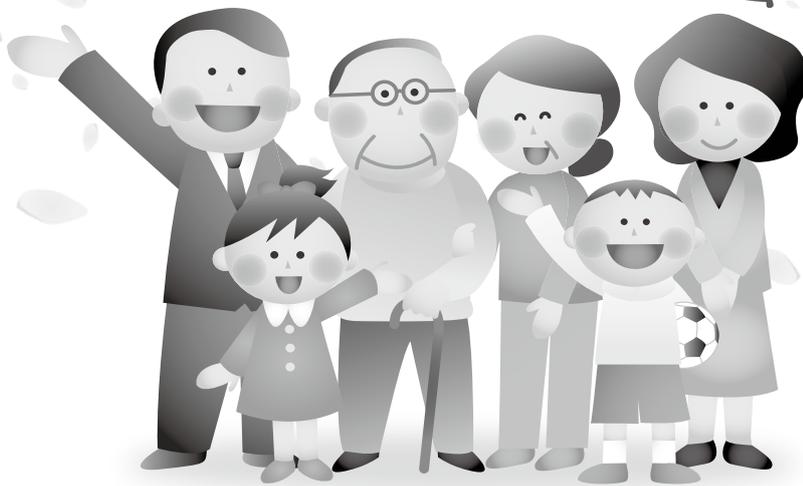
25th

第25回 愛知県理学療法学会 25th

市民公開講座

ストーリー・ケアの勧め

～初期認知症高齢者から
自発性を引き出すケア方法～



受診からグループホーム入居まで、母親をその気にさせて乗り越えた「ストーリー・ケア」とは？講師が体験を語ります。

講師 **渡辺 哲雄** 先生

日本福祉大学中央福祉専門学校 専任教員
NPO東濃成年後見センター 理事長
中日新聞連載「老いの風景」執筆者

司会: **野原 聡** 先生 [介護老人保健施設ハピリス ーツ木]

主催団体事務局: 特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会

後 援: 愛知県/刈谷市/愛知県医師会/刈谷医師会/愛知県看護協会/愛知県作業療法士会/愛知県言語聴覚士会/愛知県社会福祉協議会/刈谷市社会福祉協議会/愛知県医療法人協会/愛知県病院協会/中日新聞社

会期 **2016年3月13日** 日 13:00~14:00
会場 **刈谷市総合文化センター 大ホール**
〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104

交通のご案内
●鉄道 JR東海道本線・名鉄三河線 刈谷駅南口よりウイングデッキ直結徒歩3分
●車 伊勢湾岸自動車道 豊明ICより約20分・豊田南ICより約25分

お車でお越しの方へ
駐車台数に限りがあります。
なるべく公共交通機関をご利用ください。

予約不要
**参加費
無料**
どなたでもご参加いただけます。

お問合せ先

第25回愛知県理学療法学会 運営事務局

TEL : 052-508-8510 / FAX : 052-508-8540

E-mail : apta25@cs-oto.com

URL : http://www.cs-oto.com/apta25/

◎生涯学習部主催症例検討会のご案内

下記の要領で生涯学習部主催の症例検討会を開催いたします。症例発表をもって早期の新人教育プログラム修了をお考えの方、また日々の臨床でお困りの方など多くのご参加をお待ちしております。日頃の臨床の中で困っている症例などを気軽にディスカッション出来る場としても考えておりますので、是非ご参加ください。発表者以外の会員のご参加も歓迎しております。発表者は新人教育プログラム履修3単位付与となります。また、優秀な症例報告については座長奨励賞を検討しております。

開催目的：新人教育プログラム修了と専門領域への早期移行

症例発表形式でのプレゼンテーションとディスカッション

発表資格：愛知県理学療法士会会員

新人教育プログラム「C-6 症例発表」が取得できます。

参加資格：ディスカッションへの参加は会員であればどなたでも結構です。

実施日時：**平成28年3月27日(日)**

受付開始 9:30

オリエンテーション 9:50

開始 10:00

実施場所：藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科棟

検討方法：グループディスカッション(スライドによる発表)

発表10分、質疑応答・ディスカッション10分程度

発表参加方法：

愛知県理学療法士会HP内 登録フォームより氏名、所属、入会年数、演題名、演題分類登録などを登録してください。

http://www.aichi-npopt.jp/info_shinjin_shorei.html

演題投稿期間：

平成28年1月13日(水)～2月29日(月)

12:00まで

受付が完了しましたら自動返信メールを送らせていただきます

発表の詳細：詳細は発表登録者に3月中旬頃にご連絡致します。

◎専門領域研究部 「専門・認定理学療法士取得相談会」 のお知らせ

日時：平成28年3月13日(日)

10:00～15:00

*第25回愛知県理学療法学会大会内で開催します。

*9:00～9:30事前申込者受付、

10:00～13:00当日申込者受付

*受付時に相談希望の時間帯を決定します。

*1名あたりの相談時間は約15分間です。

会場：刈谷市総合文化センター4階405研修室(相談会の受付も同場所です)

対象：来年度以降に専門・認定理学療法士の取得を進めようと考えている会員

相談内容の例：

例) 認定理学療法士のシステムがよく分からないので教えて下さい。

例) 専門理学療法士のメリットがよく分からないから教えてほしい。など

定員：40名

参加費：無料

申込方法：(できる限り事前申込をお願いします)

<事前申込>

下記の(1)～(5)を記載して、メールにて申込して下さい。

(1) 氏名・ふりがな

(2) 所属施設

(3) 所属施設の電話番号

(自宅会員は自宅電話番号)

(4) メールアドレス

(5) 相談内容

例) 認定理学療法士取得までの流れを教えてください。

例) 専門理学療法士のメリットを教えてください。 など

申込先は、murase@my.email.ne.jp

(相生山病院・村瀬政信) です。

件名は、「専門・認定理学療法士相談会申込」

として下さい。

携帯電話アドレスの方は、

murase@my.email.ne.jp を指定受信に設定して下さい。

事前申込締切は、平成28年2月29日(月) 12:00 までです。

事前申込者は、当日9:00～9:30に事前申込者受付までお越し下さい。

<当日申込>

事前申込されていない方は、当日申込が可能です。

定員超過の場合は受付を締切ますので、できる限り事前申込をお願いします。

当日申込者は、当日10:00～13:00に当日申込者受付までお越し下さい。

問い合わせ先:

相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信
TEL: 052-878-3711

取得単位: 学会ホームページにてご確認ください。

**◎尾張北部・東部ブロック研修会・症例報告会
合同高蔵寺リハビリテーション研究会**

(主催: 尾張北部ブロック、共催: 高蔵寺リハビリテーション研究会)

履修ポイント: 現在申請中

日 時: 平成28年2月20日(土)

14:00～17:00(受付開始13:30より)

会 場: 名古屋徳洲会総合病院 2階講義室

(春日井市高蔵寺町北2-52)

内 容:

* 研修会 14:00～

テーマ 「基礎から臨床に結びつく高次脳機

能障害のみかた」

講 師 中部大学 生命健康科学部 作業療法

学科 助教 澤田泰洋 先生

* 症例報告 15:30～17:00 数題

※症例報告演題募集について

演者、所属、演題名をメールにて応募ください

発表形式については現在検討中

募集締め切り: 平成28年2月5日(金)

対象者: 愛知県理学療法士会会員、リハビリテーション医療従事者 他

参加費: 無料

演題応募および問い合わせ先:

東海記念病院 リハビリテーションセンター
渡辺将弘

E-mail: ksg@t-m-h.jp

* 当日はPC受付を予定しております。**必ず会員証**をご持参ください。

◎平成27年度 尾張北部ブロック研修会

今回、尾張北部ブロックにおきまして「平成27年度 尾張北部ブロック研修会」を開催する運びとなりました。現在、地域包括ケアシステム構築に邁進している愛知県理学療法士会において推進委員会担当理事の「藤田保健衛生大学 医療科学部 リハビリテーション学科 講師 都築 晃先生」にブロックならびに皆さま各会員がそれぞれどのような取り組み・行動をすれば良いのか、先進地域の紹介やこれからの展望など具体例を交えお話し頂く予定です。システム構築には各ブロックはもちろんですが、士会員総力を必要としており、今回の講演を機にブロックならびに愛知県理学療法士会が結束することを願います。

記

1. 日時: 平成28年3月5日(土)

15:00～(受付開始14:30～)

2. 会場: 春日井市民病院 3階講堂

(春日井市鷹来町1-1-1)

3. テーマ: 「地域包括ケアシステムについて～我々

の取り組むべきあり方～（仮）

講 師 藤田保健大学 医療科学部

リハビリテーション学科 講師 都築 晃先生

4. 対象者：愛知県理学療法士会会員、リハビリテーション医療従事者 他

5. 参加費：無料

<お問い合わせ先>

春日井市民病院 リハビリテーション技術室

岡崎 誉

E-mail h-oka@hospital.kasugai.aichi.jp

TEL 0568-57-0057 FAX 0568-57-0067

対 象：理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等

申し込み方法：

必要事項を記入の上FAXにてお申し込みください。

申込書はホームページからダウンロードしてください。

尚、定員になり次第申し込みを終了とさせていただきます。

申し込み先：

愛知県理学療法士会事務局

FAX 052-972-6285

担 当：地域包括ケア推進委員会

◎喀痰吸引技術研修会 (愛知県補助事業) 開催のお知らせ

【名古屋会場】

日 時：平成28年2月21日（日）

10：00～16：00（受付開始9：30）

会 場：トライデントスポーツ医療看護専門学校

内 容：喀痰吸引に必要な基礎知識（講義）

喀痰吸引技術研修（実技）

講 師：愛知医科大学病院 看護師長 小林美和 先生

愛知医科大学病院 看護スタッフ

定 員：20名（同一施設からは2名以内のご参加で
お願いします）

【尾張会場】

日 時：平成28年2月28日（日）

10：00～16：00（受付開始9：30）

会 場：五条川リハビリテーション病院

内 容：喀痰吸引に必要な基礎知識（講義）

喀痰吸引技術研修（実技）

講 師：公立陶生病院 呼吸器・アレルギー内科部長

横山俊樹 先生

公立陶生病院 看護部／慢性呼吸器疾患認定

看護師 谷口奈穂 先生

公立陶生病院 RSTスタッフ

定 員：20名（同一施設からは2名以内のご参加で
お願いします）



その他の研修会

◎第57回 愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会

日 時：平成28年3月13日（日）
13：00～16：20（開場12：30）

内 容：テーマ「糖尿病の運動療法とノルディックウォーク」
教育講演「糖尿病の運動療法」
講義・実技「糖尿病のためのノルディックウォーク（メディカルポールウォーク）」

講 師：教育講演 名古屋大学大学院医学系研究科
総合診療医学分野 佐藤寿一
講義・実技（社）全日本ノルディックウォーク連盟公認指導員 木崎秀臣

会 場：名古屋大学医学部附属病院
中央診療棟3階講堂
（名古屋市昭和区鶴舞65：JR中央線「鶴舞」駅を下車し、名大病院口改札を出て徒歩約5分）

受講費：愛知県糖尿病療養指導研究会会員 無料
その他参加者 1,000円

定 員：200名

申込先：事前に申し込みの必要はありませんので、参加ご希望の方は当日会場まで直接お越し下さい

締 切：特にありません

主 催：愛知県糖尿病療養指導研究会

共 催：公益社団法人 愛知県臨床衛生検査技師会

後 援：公益社団法人 愛知県理学療法士会

その他：○糖尿病療養指導士の方に対しては、認定更新のための研修会として2群1単位が認定される予定です。

○本研修会は、参加により（公社）日本理学療法士協会専門理学療法士ならびに認定理学療法士（代謝）資格取得および更新に関わる履修ポイントとして、5ポイント（大項目2-6）が取得できる予定です（現在申請中）。参加時にPT協会会員番号が必要ですのでご準備ください。

○問合せ先：愛知県糖尿病療養指導研究会
事務局 医療法人社団喜峰会東海記念病院 藍川智津（mail：aichicde2003@yahoo.co.jp）、または医療法人三仁会あさひ病院リハビリテーション科 横地正裕（TEL：0568-85-0077）

◎中部リハビリテーション専門学校同窓会「同友会」平成27年度第2回卒後症例検討会・卒後研修会

日 時：平成28年3月5日（土）
14：30～17：00（14：00～受付開始）

内 容：14：30～15：30 卒後症例検討会
15：30～17：00 卒後研修会
テーマ：発症を予測して防ぐ“スポーツ傷害予防”～理論から臨床応用まで～

講 師：卒後症例検討会；数名
卒後研修会；亀山頭太郎 先生（松戸整形外科クリニック）

会 場：中部リハビリテーション専門学校 5階講堂

受講費：同友会一般会員；1,000円、同友会永久会員；1,500円、会員外；2,000円

定 員：なし

申込先：不要（直接会場へお越しください）

締 切：なし

主 催：中部リハビリテーション専門学校同友会「同窓会」
愛知県理学療法士会（後援依頼申請中）



◎臨床で迷わなくなる 新人のための触診セミナー

日 時：平成28年3月20日（日）

10：00～16：00

内 容：i. 解剖の大切さを実感する：

解剖学的な骨のイメージが必要なことの実感

ii. 触診が上達する5つのコツ：

・肩甲骨の解剖・触診・肩峰・下角

iii. 腸骨の解剖・触診：

・PSISの触診・腸骨稜の触診

iv. 脊柱のランドマークの見つけ方

講 師：IAIR認定インストラクター 大塚 久

（国際統合リハビリテーション協会・理学療法士）

会 場：名古屋 スタジオ フィックス

（名古屋市中区栄2-9-9 アンアザレアビル5F）

受講費：7,900円

定 員：40名

申込先：IAIR東海 国際統合リハビリテーション協会
ホームページもしくは

iair.tokai@gmail.com アドレスまで



* 全額返金保証付きです

URL：<http://iairtokai.jp/beginner-touch/>

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：国際統合リハビリテーション協会

◎AKA－博田法 地域技術研修コース

日 時：平成28年2月21日（日）

9：30～16：30（受付9：00～）

内 容：AKA－博田法と関節神経学的治療法の基礎

講 師：日本AKA医学会理学・作業療法士会認定：
指導者1名、他指導スタッフ 数名

会 場：東海医療科学専門学校 (<http://www.tokai-med.ac.jp/kagaku/access/>)

名古屋市中村区名駅南2-7-2（名古屋駅から徒歩13分）

受講費：会員 12,000円・非会員 14,000円

定 員：36名（先着順：理学療法士・作業療法士）

申込先：E-mail

aka_aichi@yahoo.co.jp（赤羽が対応）

事務局：〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字蜜柑山1-2

名古屋市総合リハビリテーションセンター
萩原 康仁 宛

FAX 052-835-3724

申込方法：必要事項を明記しPCメールまたは葉書・FAXでお申し込み下さい。携帯電話からのメールはご遠慮下さい

件 名：AKA地域技術研修コース申し込み

記入事項：①氏名 ②勤務先 ③連絡先 ④職種

⑤会員・非会員

※お申込み確認後、参加決定しましたら折り返し入金先を案内させていただきます。

締 切：2016年2月14日（日）定員になり次第締め切らせていただきます。

主 催：日本AKA医学会理学・作業療法士会

その他：詳細は当会ホームページでも確認できます。
<http://akaptot.com/>

◎合同会社 gene 主催セミナー①

『上肢の関節可動域制限に対する評価と
運動療法の考え方』

日 時：2016年3月6日（日）
10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：拘縮や疼痛による関節可動域制限は、私達が最もよく遭遇する問題の1つです。運動療法で効果を得るためには、病態のある部位に対して、病態を改善する方法を、高い精度で施行する必要があります。では、その重要な評価である制限因子の推察方法を学ぶ機会があったのでしょうか？

学生時代は、正確に角度を計測することで、現状把握としての関節可動域の評価を学びました。各運動の制限因子として可能性のある組織や病態についても勉強しましたが、それを確定するための評価手順については臨床に出てから勉強しているのが現状です。学ぶ機会もなく、この手順を確立していないセラピストは、解決すべき原因にたどり着けないうまま無難な治療を漫然と行うしか手立てがなく、思うような結果の出ない日々が続いているのではないのでしょうか。

このセミナーでは、経過・問診・画像などの医学的情報からの予測をした後、機能解剖学をベースとする触診技術を応用した複数の所見を比較・統合することで制限因子となる組織と病態を推察し、病態に合った運動療法を病態のある部位に実施できることを目的とします。

《プログラム》

- 午前
 1. 解決すべき問題の原因究明につながる評価の大切さの理解
 2. 関節可動域評価における制限因子の推察方法の紹介（実技あり）
- 午後
 3. 上肢運動器疾患症例（肩・肘・手・手指）を通じた評価・治療の実際（実技あり）

講 師：猪田 茂生 先生（伊賀市立上野総合市民病院
リハビリテーション課 管理主任・理学療法士）

会 場：名古屋国際会議場
1号館3階会議室 133 + 134

受講費：12,500円（税込）

定 員：50名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎合同会社 gene 主催セミナー②

『シーティング入門』

日 時：2016年3月21日（月・祝）
10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：姿勢や動作が環境から受ける影響は大きく、不良姿勢や過剰努力を要する動作をすることで食・排泄・呼吸などに影響を及ぼし、変形や褥瘡などの二次障害を引き起こします。

シーティングやポジショニングなどの姿勢管理においてセラピストは、単に悪化させない姿勢を考えるのではなく、体の状態をより良くしていく効果のある姿勢を考えることが大切になります。

この研修では、二次障害の姿勢、動作を可能にするシーティングを考えるためのアセスメントから実際までを講義と評価・方法を実技を交えながら考えます。

講 師：下元佳子先生
（生き生きサポートセンターうえるば高知代表・理学療法士）

会 場：名古屋国際会議場
2号館3階会議室 232 + 233

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

※ご注意※

本講義はグループワークにて進行致します。ご了承のうえご参加をお願い致します。

◎合同会社 gene 主催セミナー③

『小児リハビリテーション入門』

日 時：2016年3月27日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：こどもたちの保護者から施設が遠方のため、あるいはリハビリ実施回数が少ないため他にリハビリをしてもらえないところはないかと相談を受けることが多い。

小児リハビリテーションに携わる中でよく耳にする言葉に「小児は見たことがないから」「触ったことがないからリハビリはできない」といった内容に出くわすことが多い。

養成校では小児に対する講義や実習先が少ないため経験したことがないからということが理由と思われるがそれだけではないだろう。

小児疾患自体が非常に複雑で難しい。神経生理学的アプローチをしないと小児のリハビリはできない、といった先入観が多いのかもしれない。そういった不安を取り除くことで小児専門施設だけでなく一般病院や訪問看護ステーションで働くスタッフが、こどもたちの身体や生活、家族の支援を行うことができれば新たなリハビリサービスの展開が広がる。

今回、脳性麻痺を中心に脳性麻痺の理解とその問題、解決に向けた考え方、治療手技として「上田法」のお話をしようと思います。こどもたちにとって少しでもお役にたてるよう、ひとりでも多くの方が手をさしのべてくれることを望みながら。

講 師：山本佳司先生

（愛知県立心身障害児療育センター第二青い鳥学園訓練課主査・理学療法士）

会 場：名古屋国際会議場

1号館3階会議室131+132

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎合同会社 gene 主催セミナー④

『高次脳機能障害の脳内機構と

ニューロリハビリテーション』

日 時：2016年4月3日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：高次脳機能障害とは、脳の器質的病変に伴う失語、失認、失行に代表される局在の明確な巣症状、注意障害や記憶障害などの欠落症状、感情障害や幻覚・妄想などの精神症状・人格変化、判断・問題解決能力を含んだ遂行機能障害および行動異常等を呈する状態の総称である。最近では、これに社会的認知・行動障害を含むこともある。

高次脳機能障害は、大脳、大脳辺縁系、視床、視床下部、中脳など、中枢神経系のうち比較的高位に位置する領域の損傷によって生じる認知行動障害のことであるが、それらの神経ネットワークが複雑であることから、その病態を捉えることに難渋する。

さらに、複雑多様な症状が出現するため、高次脳機能障害のリハビリテーション介入は一筋縄ではいかない。

本講演では、ここ最近までの高次脳機能に関する脳・神経科学知見をレビューしながら半側空間無視、失行、遂行機能障害、社会的行動障害（コミュニケーションも含む）等の高次脳機能障害の病態をどのように捉えるか概説し、臨床推論の構築のポイントについて述べたい。

講 師：森岡周先生（畿央大学健康科学部理学療法学科教授・理学療法士）

会 場：名古屋市中企業振興会館7階メインホール

受講費：12,500円（税込）

定員：250名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎合同会社gene主催セミナー⑤

『脊髄損傷のリハビリテーションの基本戦略とその実際』

日時：2016年4月10日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：脊髄損傷による障害では横断的麻痺となる。このことは誰もが周知のことである。しかしボディイメージの欠損した状態や残存部位を基本軸に麻痺部位を動かすことなど、脊髄損傷者が自己の麻痺部位をどのように知覚し運動を制御しているか想像しにくい。

脊髄損傷の理学療法では、受傷後と前で身体環境は全く変わってしまう。運動や感覚をいかに効果的に再学習することができるかがポイントとなる。

必要となるのは脊髄損傷者の病態理解と損傷高位による残存能力を正確に把握することである。脊損の運動制御や課題遂行能力を段階的に設定し、運動学習が十分に定着しているかを確認し動作練習を行う必要がある。この講義では、脊髄損傷者が動作を獲得するために必要な運動の進め方や効果的な動作獲得の方法を概説する。

《プログラム》

■午前

1. 脊髄損傷の評価
2. リスク管理と合併症対策

■午後

1. 脊損の病態理解
2. 脊損の基本動作とアプローチ

講師：江口雅之先生（中部ろうさい病院・理学療法士）

会場：IMYホール6階第3会議室

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎合同会社gene主催セミナー⑥

『脳卒中片麻痺患者の歩行再建』

日時：2016年4月24日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：脳卒中片麻痺患者の歩行再建の過程では、問題点の抽出やアプローチが本来の個別性の高さに対して画一的・典型的になりやすい傾向があります。

本講義では、患者の可能性を適正に生かしながら歩行の再獲得に向かうために、画像診断や神経学的評価から、病態あるいはポジティブな要素を個別的に捉える視点、また実際の運動療法を展開するために必要な運動学・運動力学的視点を養うこと、近年開発の進む機器の活用なども含め、より効果的・効率的な歩行再建に向けたアプローチの材料を得ることを目標とします。

《プログラム》

■午前

1. 歩行運動の神経制御
2. 歩行に関わる運動学・運動力学
3. 脳卒中片麻痺患者の姿勢・歩行障害の特性
—臨床症状と画像所見を合わせた解釈—

■後半

1. 片麻痺患者の歩行トレーニングの基本的なあり方
2. 歩行の可視化—機器の活用—
3. 個々の病態へ対応した工夫

講師：増田知子先生（千里リハビリテーション病院・理学療法士）

会場：名古屋国際会議場

2号館2階会議室222 + 223

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎合同会社gene主催セミナー⑦

『リハビリテーション専門職のリスク管理

～セラピスト視点から～』

日時：2016年4月29日（金・祝）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：あなたは、医療従事者として急変時の対応を適切に行えますか？

知っておきたい一次救命処置と医師が行う（指示する）二次救命処置をわかりやすく理解していただく研修内容です。

“なぜ？”“どうして？”の原点に戻って、わかりやすい講義と実技で“よくわかる救急法”を学んでいただきます。

《講義概要》

何らかの急変事態に遭遇した経験はありますか？
冷静に落ち着き、速やかで適切な対応ができる自信はありますか？

特に訪問での急変時には一人で対応しなければなりません。「下手にやったら・・・」は、できない言い訳です。

1. 医療従事者として、臨床現場で遭遇するであろう事故に対応するため、手当ての基本、一次救命処置BLS（AEDの使用法を含む）、止血の方法などの一次救命処置について、知識や技術をわかりやすく理解していただきます。

気道確保の重要性や胸骨圧迫の方法、AEDはなぜ必要か？

2. 医師がルート（ライン）確保の指示を出すのはなぜか？

挿管はどのようにして行われるのか等の二次救命処置について理解していただきます。

講師：谷口昌宏先生

（住まいと介護研究所所長・理学療法士）

会場：名古屋国際会議場

2号館2階会議室222 + 223

受講費：12,500円（税込）

定員：50名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎合同会社gene主催セミナー⑧

『軟部組織由来の関節可動域制限と

疼痛に対する介入方策とエビデンス』

日時：2016年5月8日（日）10：00～16：00（受付9：30～）

内容：肩甲帯・上肢における軟部組織由来の疼痛および関節可動域制限に対するIDストレッチングの理論的背景及びその臨床応用について、講義と実習を行う。

軟部組織由来の疼痛および関節可動域制限の評価法、神経生理学的反応を利用した疼痛軽減法および筋緊張の、関節可動域運動としてのIDストレッチングの実際等について学習しスキルアップを図る。

講師：鈴木重行先生（名古屋大学大学院医学系研究科教授・理学療法士）

会場：IMYホール6階第3会議室

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎合同会社gene主催セミナー⑧

『生活期リハビリテーションにおける

運動療法のリスクヘッジとリスクマネジメント』

日時：2016年5月22日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：■ねらい

訪問リハビリテーションの医学的なリスク管理

について、実践的な方法や理論を理解し、現場で使えるものとして習得すること。

■ 講義概要

訪問リハビリテーションに従事する専門職は、日々の臨床の中で事故が発生することに関して不安に思っていると考えます。意欲的に講習会などに参加しても理論のみでは実際の現場での運用が出来るかどうかに関しては難しいものがあると思います。また、地域包括ケアシステムの中で我々の望まれていることの中にリスク管理という項目も含まれており、このような知識は重要であると思われま

す。この講義では、理論と共に実際に現場で行われているリスク管理の方法に関する実習も交えることで次の日から日々の臨床に活かすことが出来るような研修を行いたいと思っています。症例に関しては、皆様が日々の臨床でお困りになっていると想定される、合併症としての心疾患・呼吸器疾患・糖尿病などを中心にお話ししたいと思います。

〈プログラム〉

■ 午前

1. リスクヘッジとリスクマネジメント
2. リスクを考えるための評価方法

■ 午後

3. リスクを考えるための疾患論
4. 実際の機器などを用いてのリスク管理実習

講 師：大森豊先生

(有限会社訪問看護リハビリテーションネットワーク代表取締役・理学療法士)

会 場：名古屋国際会議場

2号館2階会議室222+223

受講費：12,500円(税込)

定 員：50名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社gene(愛知県士会後援依頼申請中)

会 員 動 向		
(平成27年9月1日～平成27年12月31日)		
総会員数 5114名(平成27年12月31日現在)		
施設会員	施設会員 4238名 (所属施設 763施設)	
自宅会員	自宅会員 876名	
新入会	57名	
県外異動	(他県→愛知県)	5名
県外異動	(愛知県→他県)	5名
復 会	3名	
休 会	8名	
退 会	12名	
物故会員	2名	
会費未納退会	44名	



公益社団法人愛知県理学療法士会
事務局長 星野 茂

会員へのメール通信（情報発信）開始のお知らせ

愛知県理学療法士会は、会員の皆様の研鑽の場として多くの研修会等を企画し、士会ニュースやホームページ、日本理学療法士協会マイページで情報発信をしております。数年前ではありますが、台風の影響により、急遽研修会を中止せざるを得なくなりホームページに中止の旨を掲載しましたが、情報が間に合わず、皆様にご迷惑をお掛けしたこともありました。より多くの皆様に簡便にかつ迅速に情報提供できる「メール通信」を平成28年2月から開始します。

配信メールアドレスにつきましては、日本理学療法士協会および愛知県理学療法士会のプライバシーポリシーに則り、日本理学療法士協会マイページに登録されているアドレスを使用致します。日本理学療法士協会マイページにメールアドレスが登録されておりませんとメールが配信されませんので確認をしてください。

メール配信を希望されない方は、愛知県理学療法士会ホームページのお問い合わせフォームの件名を「メール配信について」とし、会員番号、お名前を記載した上で、メール配信を希望しない旨を記載して下さい。（緊急連絡などもありますのでできる限り受信をお願いします）

頻度としましては、月1回の定期配信及び至急の連絡事項があるときの配信を予定しています。

<会員の皆様へ事務局からのお知らせ>

① 会員情報へのメールアドレス登録のお願い

愛知県理学療法士会では、会員向け情報の提供手段としてメール通信の運用を開始します。会員の皆様には日本理学療法士協会マイページよりメールアドレスの登録をお願いします。（職場・個人どちらでも構いませんが、緊急連絡等もありますので、個人メールアドレスの登録をお願いします。）

② 所属先登録・変更のお願い

会員動向の正確な把握、通信経費節減等のため、所属施設をお持ちの会員の方は（非常勤の場合も）施設会員への登録をお願いします。また、職場の変更・異動、自宅住所等の変更も速やかに日本理学療法士協会マイページより登録変更をお願いします。

③ 休会について

手続きはマイページよりお願いいたします。期間は1年単位で、休会期間満了時(3月31日)までに復会・休会継続・退会いずれかの手続きが必要となります。新規に休会をご希望で3月31日までに手続きがない場合は、平成28年度の会費納入が必要となりますのでお気を付けください。休会中の研修会等への参加資格はございません。翌年の休会継続の手続きのみ1月1日から3月31日まで受け付けております。

④ 会費納入手段として楽天カード登録のお願い

振込用紙にて会費を納入されている方へ手数料がかからず、自動的に毎年会費の支払いができる楽天カード登録をお勧めいたします。お手持ちの楽天カードを登録することも可能です。楽天カードをお持ちでない会員は日本理学療法士協会マイページよりお申込み・支払設定をしていただきますと支払更新手続きも自動で可能となります。

⑤ マイナンバー制度における対応について

現在マイナンバーの保管方法・回収方法につき現在関係機関等と調整中です。本年中には提出していただくよう、後日対象者には個別にご案内いたしますので、ご承知おきください。

◀ 求人情報 ▶

合同会社 gene

- ① 訪問看護ステーション 仁 春日井
- ② 訪問看護ステーション 仁 岡崎
- ③ リハビリテーション デイサービス 仁 春日井
- ④ リハビリテーション デイサービス 仁 勝川

- 所在地
 - ①〒486-0851 愛知県春日井市篠木町五丁目24番1 伊藤信ビル1階
 - ②〒444-0806 愛知県岡崎市羽根町字鰻池227番地2 大平ビル2階
 - ③〒486-0851 愛知県春日井市篠木町五丁目19番2
 - ④〒486-0916 愛知県春日井市八光町二丁目18番2
- 電話番号 0568-29-5030 (法人管理部門)
- 募集人数 若干名
- 希望条件 正社員 及び パート社員
- 担当者 岡本 義之 法人管理部門
- ホームページ <http://www.gene-llc.jp/>

少子高齢化に負けない街づくり Think Body Japan

- 所在地 〒463-0095 愛知県名古屋市守山区高島町45番地
- 電話番号 052-739-6817 又は E-mail : info@thinkbody.co.jp
- 募集人数 2人
- 希望条件
 - 常勤：訪問看護：基本給270000円～
 - 通所介護：基本給250000円～
 - 非常勤：訪問看護：時給1800円～
 - 通所介護：時給1500円～
 - 常勤・非常勤共に、キャリアアップ制度あり。
- 担当者 佐藤晃嘉 リハビリフィットネス守山
- ホームページ <http://thinkbody.co.jp>

さぶり整形外科

- 所在地 〒451-0031 愛知県名古屋市西区城西二丁目19番18号
- 電話番号 052-521-0550
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤または非常勤
- 担当者 (事務) 岩田
- ホームページ <http://saburi-seikei.com/>

やよい整形クリニック

- 所在地 〒443-0021 愛知県蒲郡市三谷町弥生1-42
- 電話番号 0533-66-2121
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤優先、非常勤でも可
- 担当者 川澄本明 (院長)
- ホームページ <http://www.yayoiseikei.com/>

◀ 求人情報 ▶

リハビリネクスト

- 所在地 〒471-0064 豊田市梅坪町6-14-18
- 電話番号 0565-35-8928
- 募集人数 1名
- 希望条件 常勤1名 非常勤1名
- 担当者 八木真次郎
- ホームページ <http://www.rehanext.net/>

わかばリハビリセンター

- 所在地 〒486-0926 愛知県春日井市小野町1丁目83番地
- 電話番号 0568-54-06281
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤・非常勤
- 担当者 金森雅誌 代表取締役
- ホームページ <http://wakaba-rihabiri.com/>

医療法人仁医会 なかざわ記念クリニック

- 所在地 〒445-0073 愛知県西尾市寄住町洲田20-1
- 電話番号 0563-54-5662
- 募集人数 1名
- 希望条件 常勤 月給23.3万円～26.5万円・給与は経験により上乘せ致します。
- 担当者 総務部総務課 森
- ホームページ <http://www.jhn.or.jp>

介護老人保健施設メモリアル光陽

- 所在地 〒507-0817 岐阜県多治見市大畑町大洞39-1
- 電話番号 0572-25-8343
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤
- 担当者 事務管理 亀谷

◀ 求人情報 ▶

- ① こども訪問看護ステーションじん おかざき
- ② 27年度新規開設予定の放課後等デイサービス (名称検討中)

- 所在地 〒444-0811 岡崎市大西町棚田36 ヤマカワビル3F-B
- 電話番号 0564-58-2525
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤、非常勤問わず
- 担当者 安井 隆光

機能訓練センター アップル

- 所在地 〒487-0033 愛知県春日井市岩成台7丁目2番3
- 電話番号 0568-95-5775
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤
- 担当者 営業課 児玉博文

知多訪問看護リハビリステーション

- 所在地 〒475-0837 愛知県半田市有楽町2-32-205
- 電話番号 0569-26-3311
- 募集人数 2～3名
- 希望条件 常勤・非常勤
- 担当者 人事担当 栗原
- ホームページ <http://www.chita-houmon0901.com>

通所介護みどり

- 所在地 〒488-0830 尾張旭市東印場町3-15-1
- 電話番号 0561-51-1124
- 募集人数 1名
- 希望条件 非常勤(常勤応相談) 子供連れ通勤応相談
- 担当者 川崎 智子
- ホームページ <http://www.kind-heart.co.jp>

◀ 求人情報 ▶

訪問看護ステーションE-heart

- 所在地 〒490-1222 愛知県あま市木田五反田92 八百伊マンション103
- 電話番号 052-462-0056
- 募集人数 常勤2名・非常勤2名
- 希望条件 高齢者に対する訪問リハビリテーションはもちろんのこと、小児への訪問リハビリテーション、地域へ自ら出向いて介護予防を企画してみたい!という方。
勤務地は、あま市・津島市・愛西市近隣の地域です。
(常勤) 月給27万～。研修費全額支給、通勤手当・住宅手当等あり。賞与あり。
勤務時間9:00～18:00(要相談)。
(非常勤) 1件3000円+交通費150円。手当等は常勤と同じ。時間は要相談。
- 担当者 屋敷(ヤシキ)
- ホームページ <http://hp.kaipoke.biz/ts9/>

**学校法人 滋慶コミュニケーションアート
名古屋医健スポーツ専門学校**

- 所在地 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-20-3
- 電話番号 052-238-3455
- 募集人数 若干名
- 希望条件 常勤
- 担当者 採用担当 生出
- ホームページ <http://www.nagoya-iken.ac.jp/>

社会医療法人社団 蛍水会 名戸ヶ谷病院

- 所在地 〒277-0032 千葉県柏市名戸ヶ谷687-4
- 電話番号 04-7167-8336(代表)
- 募集人数 理学療法士、若干名
- 希望条件 常勤、新卒初任給26万円・経験者は年数に応じて優遇します。
- 担当者 リハビリテーション科 大郷 智弘(ダイゴウトモヒロ)
- ホームページ <http://www.nadogaya.com>

名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院

- 所在地 〒450-8511 愛知県名古屋市西区栄生2-26-11
- 電話番号 052-551-6121
- 募集人数 若干名
- 希望条件 常勤
- 担当者 事務部 人事労務課 石樽(いしぐれ)
- ホームページ <http://www.meitetsu-hospital.jp/>

公益社団法人
愛知県理学療法士会ニュース

No.180

平成 28 年 (2016) 2 月 1 日 発行

発行所 愛知県理学療法士会

発行者 鳥山喜之

編集者 後藤亮吉

事務局 〒461-0001
名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F
TEL・FAX (052) 972-6295
〔HP〕 <http://www.aichi-pt.jp>
(携帯電話からも閲覧できます)
e-mail:office@aichi-pt.jp

印刷 不二印刷工業株式会社
